

(仮称) コミュニティふらっと宮前の整備に向けた、ゆうゆう大宮前館利用者に対する意見徴収（オープンハウス形式）まとめ

開催日時：令和7年8月20日(水)・21日(木)・22日(金) 13時30分～17時 ※アンケートは、26日(火)まで実施

場 所：ゆうゆう大宮前館 参加人数：19名（アンケート提出者27名）

質問① コミュニティふらっとの整備にあたり、大事にしてほしいことはありますか。

(例) 部屋の大きさ、部屋の数、部屋の機能など

- ・駐輪場がないと自転車で来れないので必要です。
- ・自転車置き場を設置して欲しい。
- ・作品等を置いたり貼ったりする場所がほしい。
- ・人が入りやすい明るい色使い、且つ見た目でわかりやすい外観。
- ・現在の洋室1程度の広さのお部屋があるとありがたい。
- ・区外の人の参加枠を増やしてほしい。
- ・部屋の数は多めに越したことはない。
- ・定期利用グループに小さくてもロッカーを作してほしい。
- ・床暖房にさせていただくと嬉しい。
- ・お料理ができ、お食事のできるスペースがほしい。お料理教室を開催してほしい。
- ・輪投げの音が高いので防音装置をつけてほしい。
- ・高齢者が無料で集まれるような場所にしてほしい。
- ・いこいの場を作してほしい。
- ・職員の方とのコミュニケーション。
- ・上履き持参は面倒なので、そのまま使えるようにしてほしい。料理教室・茶道教室なんかができれば良いです。
- ・図書館機能も加えていただきたい。
- ・プロジェクターの使用。
- ・ゆったりとした施設がほしい。

質問② コミュニティふらっとがどのような施設だと使いたいと思いますか。

また、西宮中学校と併設されることについて、期待していることなどありますか。

- ・多世代間の交流を目指す観点からすると、現在ゆうゆう館で行っている講座だけでは限界があると思います。
- ・ラウンジや多目的室を使った多世代間で楽しめる試みを積極的に進める必要があると思います。もちろん放課後の居場所のことも考える必要もあります。
- ・中学校の改築とコミふらの完成まではしばらく時間がかかると思いますので、その間に中学校、施設管理者、利用者で定期的な会合を持ち、多世代間の交流について話し合う形を作れたらよいと思います。
- ・色々な年代の方々とふれあうことが良いのでは。
- ・若い人たち、高齢者が交流できる場になると良い。
- ・多世代の交流を進めてほしい。発表会開催など現在やっていない交流の場を作してほしい。
- ・中学生といろいろな交流があると良い。
- ・ロッカーがあれば良いと思う。
- ・高齢者の運動する講座を確保してほしい。
- ・施設に入りやすいこと。中学生との交流。(文化部の見学など)
- ・今までのゆうゆう館と大きく離れたものになってほしくない。
- ・現在のゆうゆう館と同様、高齢者が自由に使えることが第一。
- ・ゆうゆう大宮前館と同じような仕様になることを期待しています。
- ・コミュニティふらっとは部屋が殺風景。昔の古い部屋の方が暖かみがあると思う。

質問③ 他にご意見・ご要望等ございましたらご記入ください。

- ・現在、バスを利用して来ている人が西宮中へ移ることにより、来ることが難しくなる。
- ・80代、90代の人たちが健康を守るために体操をしていますが、続けていける方法を考えています。
- ・中学生と老人では行動速度が違うため、共有場所など事故が発生しないよう広くするなど、ゆとりある施設にしてほしい。
- ・団体活動が終わった後にくつろげる場所がほしい。
- ・トイレの数など配慮してほしい。